

# 知育遊び体験事業参加者親子アンケート

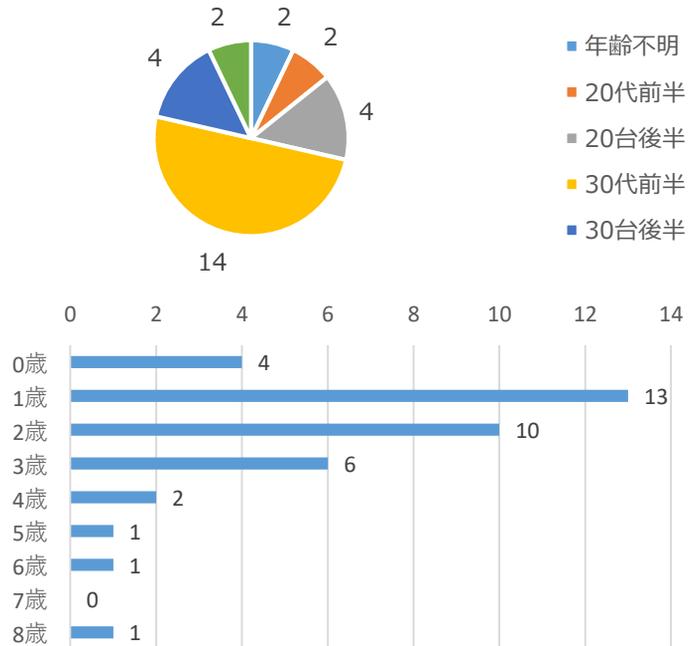
## ☆アンケートについて☆

- (1)実施日： 令和5年11月11日(土)
- (2)回答数： 28

## ☆回答者の性質☆

性別	女性	24
	男性	4
年代	年齢不明	2
	20代前半	2
	20台後半	4
	30代前半	14
	30台後半	4
	40代	2
合計		28
子供の年齢	0歳	4
	1歳	13
	2歳	10
	3歳	6
	4歳	2
	5歳	1
	6歳	1
	7歳	0
	8歳	1
合計		38

回答者の年代



## ★まとめ★

**I 参加者：**親子29組、77名、アンケート回答者（世帯1枚）28名。30歳前半が半数で最も多い。

## II 価値観

(1) 人生で大切にしたいと思っていることは、家族27人(96.4%)、心身の健康18人（64.3%）、自分の好きなこと・やりたいこと12人（42.9%）であった。

(2) 持ちたい子どもの数は、3人が12人（42.9%）、2人が10人（35.7%）、1人が5人（17.9%）であった。

(3) 子どもを産み育てるための負担としては、金銭的負担21人（75%）が最も多く、仕事との両立14人、身体的負担13人、精神的負担12人、時間的負担11人であり、特にない人も2人いた。

(4) 少子高齢化については、非常に危機感を感じる14人（50%）、やや危機感を感じる12人（42.9%）と多くの人が危機感を感じていた。

## III 妊娠・出産・子育てをしやすい社会になるために、政府に実施してほしい政策：

教育無償化18人（64.3%）、子育て世帯への手当・補助金の拡充17人（60.7%）、子育て世帯への税控除・軽減9人（32.1%）、妊娠・出産に係る手当・補助金の拡充7人（25%）、出産・育児休暇からの復帰支援6人（21.4%）で、金銭面の要望が多かった。

## IV 地域子育て支援拠点、利用者支援事業及び相談先について

(1) 利用状況は、利用しているが20人（71.4%）と最も多く、知らない人も4人（14.3%）いた。

(2) 地域子育て支援拠点を知るきっかけとしては、「にいほま子育て応援ブック”すくすく”」が10人（35.7%）と最も多く、赤ちゃん訪問時、母子健康手帳交付時等を含め、保健センターからの紹介も知るきっかけとなっていた。

(3) 利用者支援事業を実施している子育て広場ポノや子育て支援課について、「知らない」が8人（28.6%）であった。

(4) 子育てに関する相談先としては、「親・兄弟」が22人（78.6%）と最も多く、「子育て支援施設」が13人（46.4%）、「友達」が12人（42.9%）であった。

★まとめ（続き）★

V 今回のイベントの満足度

「大いに満足」24人（85.7%）、「多少は満足」3人（10.7%）で、満足度は高かった。

VI あかがねキッズパークについて

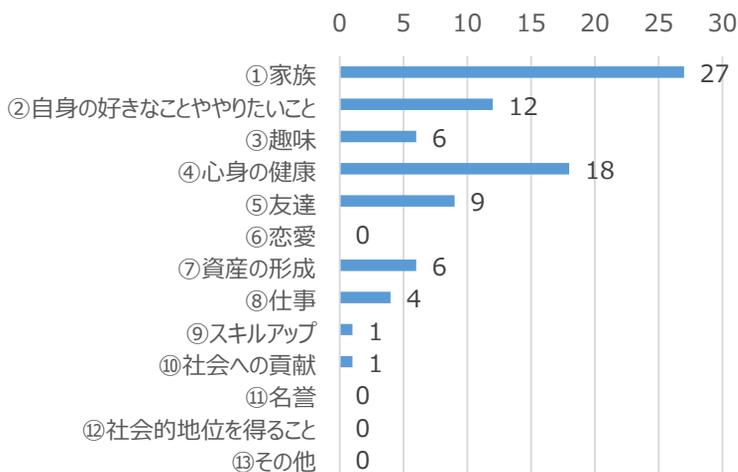
あかがねキッズパークを利用したことが「ある」人は20人（71.4%）、「ない」人は7人（25%）であり、利用したことがない人の全員が今後ぜひりようしたい、と回答していた。

VII イベントに参加しての意見(集約)

- ・高校生と触れ合う・遊んでもらう機会がなかったので、今までにない刺激をもらえるなど、貴重な経験だった。
- ・親以外と触れ合う機会があまりなく、子どもにはいろんな人とかかわってもらいたいと思っていたので、ありがたかった。
- ・若い方(高校生) に子育てのリアルを知っていただけうれしかった。
- ・子どもがとても楽しんでいたし、良い経験になった。

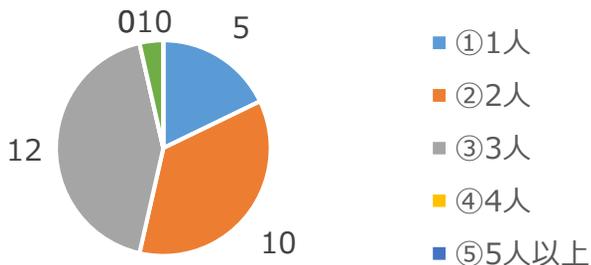
質問 1 : あなたの人生において、大切にしたいと思っていることは何ですか。上位3つを選んでください。

①家族	27
②自身の好きなことややりたいこと	12
③趣味	6
④心身の健康	18
⑤友達	9
⑥恋愛	0
⑦資産の形成	6
⑧仕事	4
⑨スキルアップ	1
⑩社会への貢献	1
⑪名誉	0
⑫社会的地位を得ること	0
⑬その他	0



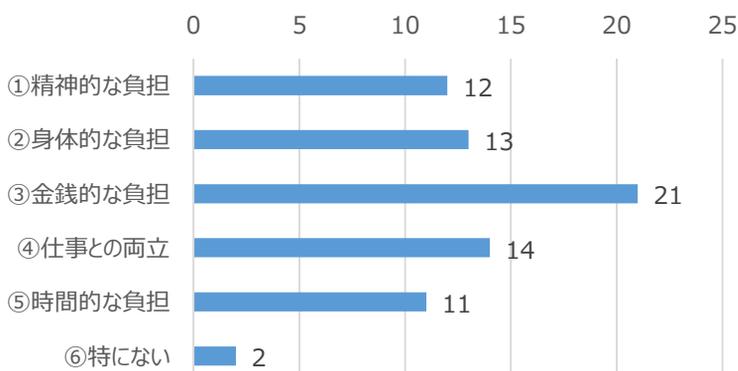
質問 2 : あなたは、子どもを何人持ちたい（すでに生まれているお子さんを含めて）と思いますか。（どれか1つ）

①1人	5
②2人	10
③3人	12
④4人	0
⑤5人以上	0
⑥わからない	1
⑦考えたことがない	0



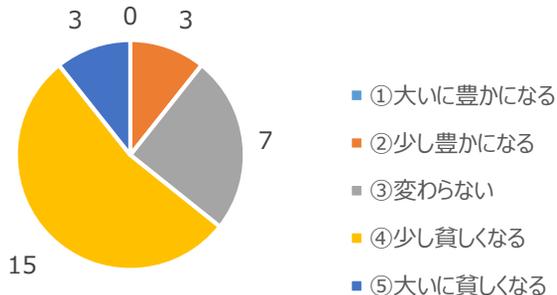
質問 3 : あなたが子どもを産み・育てるにあたって、負担とを感じるものを、次の中から選んでください。（上位3つ）

①精神的な負担	12
②身体的な負担	13
③金銭的な負担	21
④仕事との両立	14
⑤時間的な負担	11
⑥特にない	2



**質問4：今年（R5）生まれる子どもの将来（20年後）は、今と比べ経済的にどのようになると感じますか。（どれか1つ）**

①大いに豊かになる	0
②少し豊かになる	3
③変わらない	7
④少し貧しくなる	15
⑤大いに貧しくなる	3



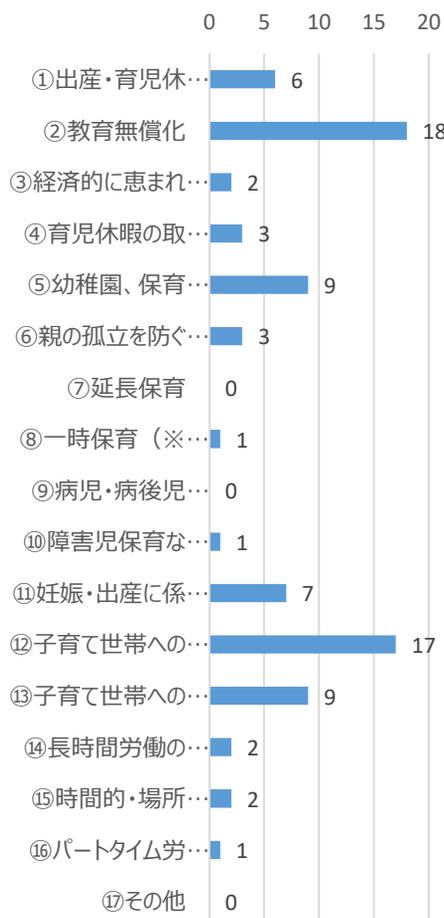
**質問5：2020年、日本における出生数は84万人となり過去最少を記録する一方、65歳以上人口は全人口の28.9%となり増加傾向にあります。この状況を踏まえあなたは少子高齢化についてどう感じますか。（どれか1つ）**

①非常に危機感を感じる	14
②やや危機感を感じる	12
③あまり危機感を感じない	1
④全く危機感を感じない	0
⑤わからない	0
⑥考えたことがない	1



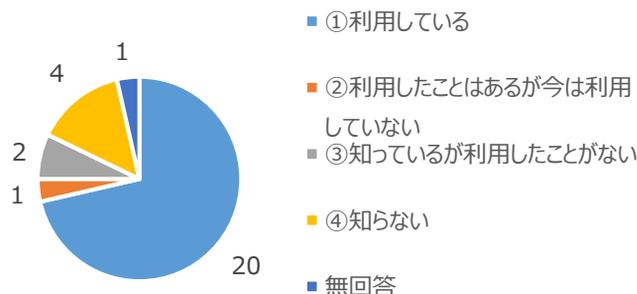
**質問6：少子化への対応として、妊娠・出産・子育てをしやすい社会になるために、政府に実施して欲しい政策は何ですか。（上位3つ）**

①出産・育児休暇からの復帰支援	6
②教育無償化	18
③経済的に恵まれない家庭の子どもなどに対する学習支援の充実	2
④育児休暇の取得促進	3
⑤幼稚園、保育所、認定子ども園等の受け皿の整備・拡充	9
⑥親の孤立を防ぐ支援の拡充 (無料の子育て支援拠点の整備など)	3
⑦延長保育	0
⑧一時保育（※1）	1
⑨病児・病後児保育（※2）	0
⑩障害児保育など特別保育の拡充	1
⑪妊娠・出産に係る手当・補助金の拡充	7
⑫子育て世帯への手当・補助金の拡充	17
⑬子育て世帯への税控除・軽減	9
⑭長時間労働の是正等の働き方の見直し推進	2
⑮時間的・場所的に柔軟な働き方の導入促進	2
⑯パートタイム労働者の均衡待遇（※3）の推進	1
⑰その他	0



質問7：地域子育て支援拠点施設（主に0～3歳まで親子の集いの広場）が市内に9か所ありますが、利用したことはありますか。（どれか1つ）

①利用している	20
②利用したことはあるが今は利用していない	1
③知っているが利用したことがない	2
④知らない	4
無回答	1



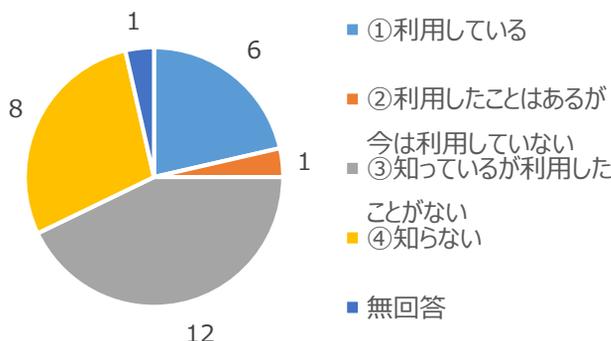
質問8：質問内7で、①・②と回答された方にお尋ねします。地域子育て支援拠点施設を知ったきっかけは何ですか。（いくつでも）

①母子健康手帳交付時	5
②赤ちゃん訪問時	6
③にいはま子育て応援ブック“すくすく”	10
④ホームページ	2
⑤Instagram	4
⑥保健センター職員からの紹介	3
⑦その他	2



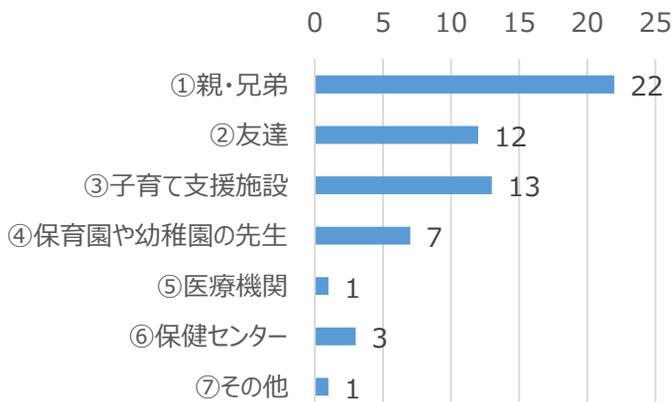
質問9：0～18歳の子どもに関する相談をお受けする「利用者支援専門員」が、子育て広場ポノ（イオンモール新居浜内）と新居浜市役所子育て支援課内にいますが、利用したことはありますか。（どれか1つ）

①利用している	6
②利用したことはあるが今は利用していない	1
③知っているが利用したことがない	12
④知らない	8
無回答	1



質問10：子育てに関するちょっとした相談事、心配事などがあるとき、相談先はありますか。（上位3つ）

①親・兄弟	22
②友達	12
③子育て支援施設	13
④保育園や幼稚園の先生	7
⑤医療機関	1
⑥保健センター	3
⑦その他	1



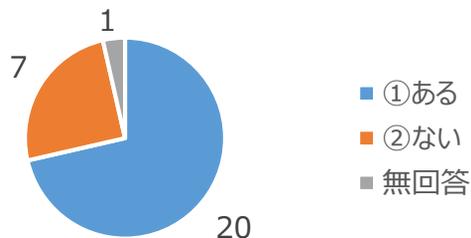
**質問 1 1 : 今回の知育遊び体験事業「ふれあいパーク★あそび場体験」に参加して、期待していたことはどの程度満足できましたか（どれか1つ）**

①大いに満足できた	24
②多少は満足できた	3
③あまり満足できなかった	0
④全く期待外れだった	0
無回答	1



**質問 1 2 : 今回体験した知育遊びは市内のマイントピア別子にある「あかがねキッズパーク」にもありますが、利用したことはありますか。（どれか1つ）**

①ある	20
②ない	7
無回答	1



**質問 1 3 : 質問 1 2 で「②ない」と回答された方にお尋ねします。**

①ぜひ利用したい	7
②利用するつもりはない	0



# 知育遊び体験事業参加者高校生アンケート

## ☆アンケートについて☆

- (1)実施日： 令和5年11月11日(土)
- (2)回答数： 13

## ★まとめ★

**I 参加者**：高校生13名(西高6名、東高7名)、アンケート回答者13名。

## II 参加動機

- ・子どもが好き・子どもと触れ合いたい(5名)
- ・将来の夢(保育士、障がい児支援、子どもに関わる企業への就職など)に活かしたい(4名)
- ・友達からの誘いや学校の呼びかけで参加(3名)
- ・楽しそう(1名)

## III 価値観

- (1)人生で大切にしたいと思っていることは、家族11人(84.6%)、自分の好きなこと・やりたいこと8人(61.5%)、友達6人(46.2%)であった。
- (2)将来暮らしたい場所は、「大都市」が4人(30.7%)、「新居浜市内」「愛媛県内」がともに3人(23.1%)であった。
- (3)将来結婚したいかについては、「したい」が9人(69.2%)で最も多く、「どちらかと言えばしたい」3人(23.1%)、「どちらかと言えばしたくない」1人(7.7%)であった。
- (4)将来結婚すると思う理由としては、「好きな人と一緒にいたいから」が10人(76.9%)、「自身の家庭を持ちたいから」が9人(69.2%)、「子どもを育てたいから」が7人(53.8%)であった。
- (5)将来子どもを持ちたいかについては、「持ちたいと思う」が9人(69.2%)、「わからない」が2人(15.4%)、「どちらかと言えば持ちたい」「どちらかと言えば持ちたくない」が各1人(7.7%)であった。
- (6)子どもを産み育てるための負担としては、「金銭的負担」9人(69.2%)、「仕事との両立」、「精神的負担」及び「時間的負担」が各7人(53.8%)であった。

## IV 少子高齢化について

「非常に危機感を感じる」10人(76.9%)、「やや危機感を感じる」3人(23.1%)と多くの人が危機感を感じていた。

## V 妊娠・出産・子育てをしやすい社会になるために、政府に実施してほしい政策

「出産・育児休暇からの復帰支援」6人(46.2%)、「教育無償化」5人(38.5%)、「経済的に恵まれない家庭の子どもなどに対する学習支援の充実」及び「親の孤立を防ぐ支援の拡充(無料の子育て支援拠点の整備など)」が各4人(30.8%)、「育児休暇の取得促進」及び「幼稚園、保育所、認定子ども園等の受け皿の整備・拡充」が各3人(23.1%)で、ソフト面の要望が多かった。

## VI 今回のイベントの満足度

「大いに満足」が13人(100%)で、満足度は非常に高かった。

## VII イベントに参加しての意見(集約)

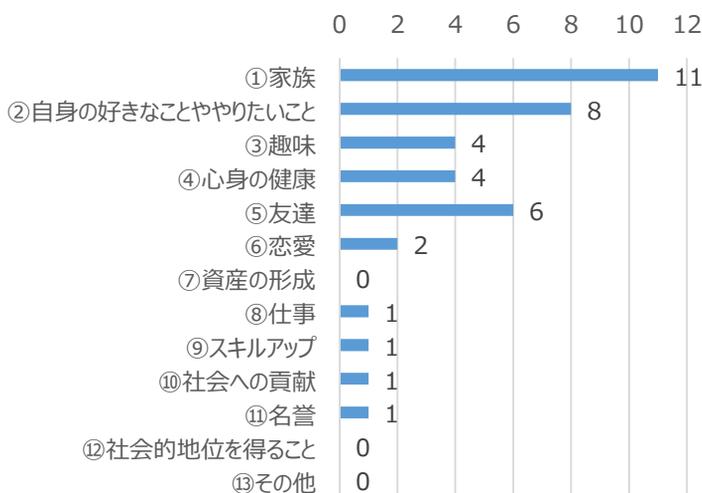
- ・会話ができない子どもとの交流は大変だった。
- ・子どもの遊び方は、一通りではないことに触れ、子どもとの触れ合いはとても楽しかった。
- ・自分が楽しめば、子どもも楽しんでくれることに気づいた。
- ・母親の大変さを知ることができた。
- ・お母さん方に頼られたり、「ありがとう」と言ってもらえてうれしかった。
- ・活発な子どもの子育てで、肉体的・精神的疲労を抱えていることを想像し、少しでも楽に過ごせる時間を作るためにどうすればいいか、など考えるきっかけになった
- ・自分の表情や声のトーンが大切だと気づいた。
- ・今回のボランティアの経験は貴重な機会となった。
- ・このような体験の機会がもっとあればよい

**質問1：今回の知育遊び体験事業「ふれあいパーク★あそび場体験」に応募した理由を教えてください**

友達に誘われたから。  
 ボランティアに参加したいと常々考えていた。どうせなら子供と触れ合えるものがよいと考え参加した。  
 将来、子供にかかわる際の手助けになればいいと思ったから。  
 子供が好きだから。  
 障害児の支援を主とした職に就きたいと考えており、乳幼児との交流を通じて新しい発見をしたいと考えたから。  
 子供が好きだから。  
 楽しそうだったから。  
 子供と触れ合う良い機会であると思ったから。  
 友人からの誘い。かわいい子供たちと遊んでみたかったから。  
 子供が好きだから。  
 学校で募集されているのを知った。保育士の夢に少しでも役立てたいと思って申し込んだ。  
 学校の呼びかけ。  
 将来子供にかかわる企業に就職したいと考えているので今回応募させていただきました。

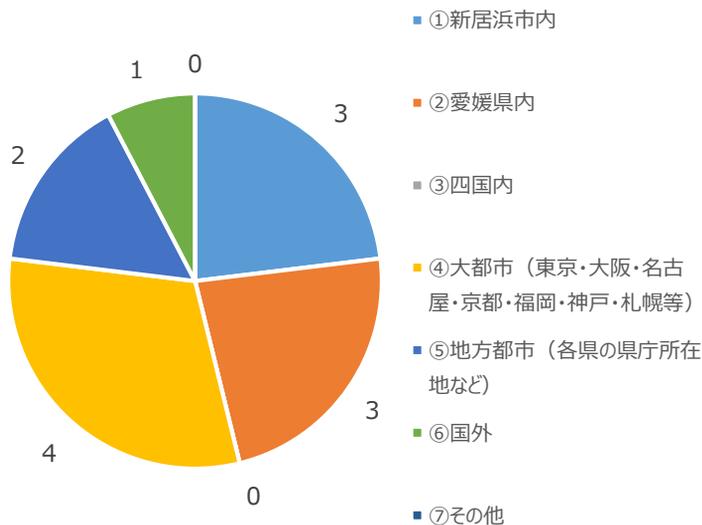
**質問2：あなたの人生において、大切にしたいと思っていることは何ですか。上位3つを選んでください。**

①家族	11
②自身の好きなことややりたいこと	8
③趣味	4
④心身の健康	4
⑤友達	6
⑥恋愛	2
⑦資産の形成	0
⑧仕事	1
⑨スキルアップ	1
⑩社会への貢献	1
⑪名誉	1
⑫社会的地位を得ること	0
⑬その他	0



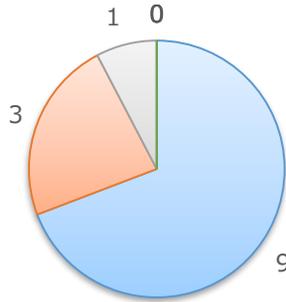
**質問3：あなたは、将来、どこで暮らしたいと考えますか。あなたの現在の考えにもっとも近いものを次の中から選んでください。（どれか1つ）**

①新居浜市内	3
②愛媛県内	3
③四国内	0
④大都市（東京・大阪・名古屋・京都・福岡・神戸・札幌等）	4
⑤地方都市（各県の県庁所在地など）	2
⑥国外	1
⑦その他	0



**質問4：あなたは、将来結婚したいと思いますか（事実婚を含む）。（どれか1つ）**

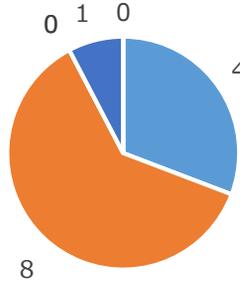
①したい	9
②どちらかと言えばしたい	3
③どちらかと言えばしたくない	1
④したくない	0
⑤わからない	0
⑥考えたことがない	0



- ①したい
- ②どちらかと言えばしたい
- ③どちらかと言えばしたくない
- ④したくない
- ⑤わからない
- ⑥考えたことがない

**質問5：あなたは、実際には、自分は将来結婚すると思いますか（事実婚を含む）。（どれか1つ）**

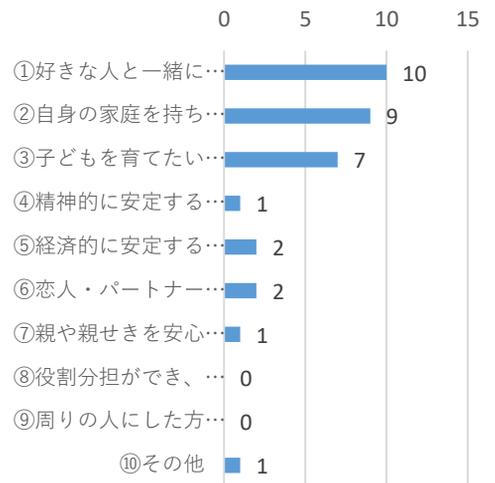
①必ずすると思う	4
②多分すると思う	8
③多分しないと思う	0
④絶対にしないと思う	0
⑤わからない	1
⑥考えたことがない	0



- ①必ずすると思う
- ②多分すると思う
- ③多分しないと思う
- ④絶対にしないと思う
- ⑤わからない
- ⑥考えたことがない

**質問6：自分が将来結婚すると思う理由として、あてはまるものを全て選んでください。（上位3つ）**

①好きな人と一緒にいたいから	10
②自身の家庭を持ちたいから	9
③子どもを育てたいから	7
④精神的に安定するから	1
⑤経済的に安定するから	2
⑥恋人・パートナーが結婚を希望すると思うから	2
⑦親や親せきを安心させたいから	1
⑧役割分担ができ、家事などの生活における負担が減るから	0
⑨周りの人にした方がよいと言われるから	0
⑩その他	1

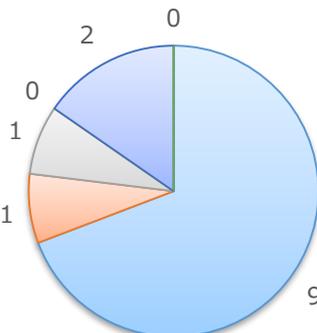


**質問7：自分が将来結婚しないと思う理由として、あてはまるものを全て選んでください。（上位3つ）**

※回答なし

**質問8：あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。（どれか1つ）**

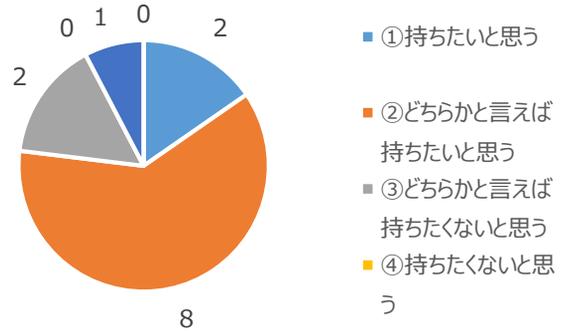
①持ちたいと思う	9
②どちらかと言えば持ちたいと思う	1
③どちらかと言えば持ちたくないと思う	1
④持ちたくないと思う	0
⑤わからない	2
⑥考えたことがない	0



- ①持ちたいと思う
- ②どちらかと言えば持ちたいと思う
- ③どちらかと言えば持ちたくないと思う
- ④持ちたくないと思う
- ⑤わからない
- ⑥考えたことがない

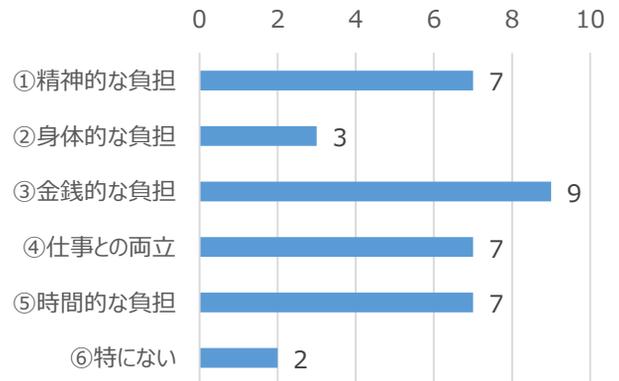
質問9：あなたは、実際には、自分は将来、子どもを持つと思いますか。（どれか1つ）

① 持ちたいと思う	2
② どちらかと言えば持ちたいと思う	8
③ どちらかと言えば持ちたくないと思う	2
④ 持ちたくないと思う	0
⑤ わからない	1
⑥ 考えたことがない	0



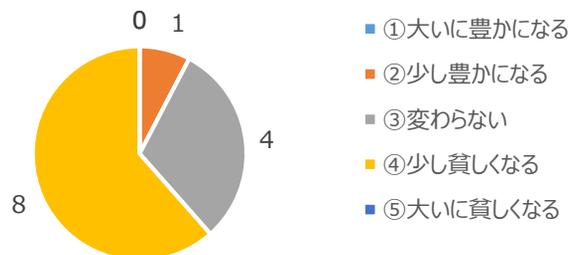
質問10：あなたが将来、子どもを持つにあたって、特に妨げとなる可能性が高いと思うものを、次の中から選んでください。（上位3つ）

① 精神的な負担	7
② 身体的な負担	3
③ 金銭的な負担	9
④ 仕事との両立	7
⑤ 時間的な負担	7
⑥ 特にない	2



質問11：今年生まれる子どもの将来は、現在18歳前後のあなた方の世代と比べ、経済的にどのようになると思いますか。（どれか1つ）

① 大いに豊かになる	0
② 少し豊かになる	1
③ 変わらない	4
④ 少し貧しくなる	8
⑤ 大いに貧しくなる	0



質問12：2020年、日本における出生数は84万人となり過去最少を記録する一方、65歳以上人口は全人口の28.9%となり増加傾向にあります。この状況を踏まえあなたは少子高齢化についてどう感じますか。（どれか1つ）

① 非常に危機感を感じる	10
② やや危機感を感じる	3
③ あまり危機感を感じない	0
④ 全く危機感を感じない	0
⑤ わからない	0
⑥ 考えたことがない	0



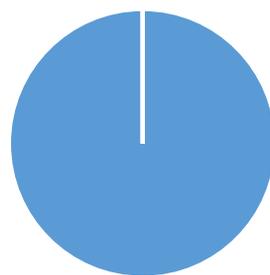
質問13：少子化への対応として、妊娠・出産・子育てをしやすい社会になるために政府に実施して欲しい政策は何ですか。（上位3つ）

①出産・育児休暇からの復帰支援	6
②教育無償化	5
③経済的に恵まれない家庭の子どもなどに対する学習支援の充実	4
④育児休暇の取得促進	3
⑤幼稚園、保育所、認定子ども園等の受け皿の整備・拡充	3
⑥親の孤立を防ぐ支援の拡充（無料の子育て支援拠点の整備など）	4
⑦延長保育	0
⑧一時保育（※1）	0
⑨病児・病後児保育（※2）	1
⑩障害児保育など特別保育の拡充	1
⑪妊娠・出産に係る手当・補助金の拡充	1
⑫子育て世帯への手当・補助金の拡充	4
⑬子育て世帯への税控除・軽減	3
⑭長時間労働の是正等の働き方の見直し推進	2
⑮時間的・場所的に柔軟な働き方の導入促進	1
⑯パートタイム労働者の均衡待遇（※3）の推進	0
⑰その他	1



質問14：今回の知育遊び体験事業「ふれあいパーク★あそび場体験」に参加して、期待していたことはどの程度満足できましたか（どれか1つ）

①大いに満足できた	13
②多少は満足できた	0
③あまり満足できなかった	0
④全く期待外れだった	0



- ①大いに満足できた
- ②多少は満足できた
- ③あまり満足できなかった
- ④全く期待外れだった